特定非営利活動法人　国際協力NGO風の会

NEW WIND

７・８月号

運営挨拶　P2

山田教授による講演会　P3

事業部の活動報告　P4-5

留学組挨拶　P6-7

運営挨拶

7月は、大盛況で長期化してしまった新歓期を終え、初めての全体での対面ＭＴＧを行ないました。

新しいメンバーで心機一転、やっていくぞ！！という想いを共有するキックオフmtgが、

なんと70人規模で行なわれ、一気に24代風の会が活気付いてきました。

　また、メンバーの多さと、フレッシュネスを活かして、事業部内に新しいプロジェクトチームがいくつも出来上がり、議論が活発化していることを嬉しく思います。

こっからこっから。本当にこっから。

ここから始まると思います。

何が起こるかわかりません。可能性は無限大です。

そんな風の会の未来が楽しみで仕方ありません。

私、24代代表古賀大勢は一足先に、8月で卒業しますが、風の会の成功を確信しています。

現役メンバーのみんなにはこれを言わせてください「こっからだぜ」

24代代表古賀大勢(がっちょ)

山田教授による講演会

先日、早稲田大学社会科学総合学術院の山田満教授をお迎えして、会内向けの講演会を開催しました。

山田教授は国際協力や平和構築をご専門にされており、東南アジアでの選挙監視活動やフィールドワーク等を長年行われている方です。

今回の講演会では、東南アジア地域の問題の特徴やポストコロナ時代の国際協力、風の会の活動の意義など多岐にわたるお話をしていただきました。

渡航がなかなかできていない状況ではありますが、今後もこのような学びの機会をたくさん設けて、現地のことをよりよく知ろうとする姿勢を大切にしていきたいと思います。

７月・８月の活動報告

異文化交流事業部

異文化交流事業部は7・8月を振り返りの月に位置づけ、今までに行ったプロジェクトの見直しを行いました。出張授業やオンライン交流など今後も続けていくプロジェクトに関しては、今回出た改善点を次に活かしていきたいと考えております。また、新入生プロジェクトとカンボジア健康教育プロジェクトという新プロジェクトが始動しつつあります。前者は主に新入生が中心となって進めているプロジェクトで、日本語がうまく使えない在日外国人の子供たちへのサポートを考えています。後者は慶應看護の学生を中心としたPEACEさんという団体と進めている、カンボジアの小学生を対象にした健康教育のセミナーをオンラインで行うプロジェクトです。どちらも形にできる日が待ち遠しいです。

総合教育事業部

総合教育事業部では、新入生も活動に慣れてきたため、支援先の子供達の可能性を広げる目的で始めた「副教科プロジェクト」、引き続きトゥルコキ中学校の「ドロップアウト改善プロジェクト」の2チームに分かれて活動しました。7月と8月は、主にこれからプロジェクトを進めるにあたって軸となる目的やゴールを話し合いを行いました。目的やゴールのすり合わせは、今後プロジェクトを進めていくにあたって大切になるので、話し合いを重ねることで皆の目的意識を共有する非常に有意義な時間になったのではないかと思います。さらに今後は新入生を中心に、カンボジア内で新支援先を見つけることも視野に入れていこうと考えております。

７月・８月の活動報告

ラオス事業部

7月8月のラオス事業部は、新しいことが始まりまくった月でした。 新規プロジェクトが4つスタートし、学校建設を中心にラオスへの様々なアプローチを始めています。 大勢入ってくれた新入生の勢いは止まりません！ 試行錯誤しながら進む姿は本当に頼もしい限りです。

ファンドレイジング事業部

この2か月間は新入生も活動に慣れてきて、事業が軌道に乗り始めた期間でした。物販チームでは会内グッズとしてポロシャツの制作、コラボメニューの実施に向けて、お店へのアポ取りなどを行いました。何十名もの会員が同じポロシャツを着ていると一体感に溢れます！もしポロシャツが欲しい方いらっしゃればご連絡ください。広報チームではSNSの定期的な運用を始めました。国際協力の知識×風の会の紹介で読んでくださる人に何かを得てもらえればと思っています。企画チームでは会内クイズ大会を実施しました。新入生には風の会の支援先や歴史、ちょっとした先輩の恥ずかしいエピソードを知ってもらいました。もっと風の会のことを好きになってもらったことでしょう。来月以降も各チーム主体的に活動を行い、計画から実行の段階に移していきます。

留学組挨拶

今年の8月、9月に風の会の一部メンバーが海外留学を致します。留学するメンバーから挨拶をいただいているので、紹介致します。

思い返せば2019年夏のこと。同級生がカンボジアへ行くと言うもんだから、俺も行かせてくれと頼み、直前にも関わらず一緒に連れてってくれたのが風の会でした。途中から入ったこの会に、3年生になるまで所属し、しまいには代表まで務めていた自分の運命を面白く思います。ここには、大切な出会いがたくさんありました。あの時、渡航直前にも関わらず、話を聞いてくれて、全く知らん野郎を渡航までさせてくれた22代の先輩たちに感謝しています。たくさん話し相手、ふざけ相手になってくれた23代の先輩たちに感謝しています。そして、いろんなことを一緒に経験してきた24期の皆には最高に感謝しています。可愛い後輩の25,26代の皆にも、ありがとうを伝えます。みんながいなければ、私にとっての風の会は存在しませんでした。現地の子どもたち、仲間、いろんなたくさんの思い出。すべての出会いに感謝して、新たな場所へいってきます。さあ、こっからもワクワクしていきましょねい！！

風の会代表　3年　古賀 大勢

素敵な仲間たちと一緒に活動できて幸せでした！みんな個性が豊かで、一人一人の良さがちゃんと尊重されている風会大好きです！頑張る時は深く考えて熱心に取り組み、楽しむときは思い切り楽しむというオンオフの切り替えにいつも驚かされます。みんなのことを本当に尊敬しています。 風会でもらったたくさんの優しさを自分も発信できるようになりたいです。多様な個性や考え方を尊重して、あたたかい心で人と接する姿勢を留学先でも大切にしたいです！今までありがとうございました！

ファンドレイジング事業部　3年　初鹿 未空

留学組挨拶

入会してもいない初対面の自分を合宿に誘ってくれるくらい優しく笑、活動に行けばいつでも温かく迎え入れてくれる皆さんが大好きです！本当にいい人しかいなくて素敵な雰囲気だなあと活動のたびに感じ、その雰囲気を作っている皆さんへの感謝の気持ちでいっぱいです。もう少しちゃんと全体の方にも顔を出せていたらなあという後悔も無いと言えば嘘になりますがそれでも皆さんと一緒に共有できた時間のひとつひとつが大切な思い出となっています。風の会で得たものを活かして、留学行ってきます！改めてこれまで本当にありがとうございました！

異文化交流事業部　3年　内田 大誠

一年半という短い間でしたがお世話になりました。先輩方、同期をはじめ沢山の方々に関わっていただき大変良くしていただきました。本当にありがとうございました。風会の皆さんはボランティアに対して熱心でユーモアもあり、自分たちのためではなく支援先を思った支援をしようと試行錯誤する姿が印象的でした。皆さんのその行動力や考え方に沢山インスパイアされました。将来は国際支援に携わりたいと思っているのですが、この1年間でボランティアというのはただ支援すればいいというものではないということに気が付きました。支援先の子供たちが笑顔で過ごせるようになるまでに沢山の困難があることを学びました。私自身あまり風の会で大きな活躍をすることはできませんでしたが、この1年間で学んだことや経験したことは今後の財産になると思います。また、この一年半で出会えた先輩方、同期のみんな、後輩との思い出も私の大切な宝物になりました。今までありがとうございました。

ラオス事業部　2年　太田　みのり